

令和 5 年 版

消 防 年 報



大 磯 町 消 防 本 部

ま え が き

この消防年報は、大磯町の消防現勢と令和5年中の消防業務の実態等について紹介するものです。

統計資料は主として令和6年4月1日現在で記載していますが、火災・救急・気象・その他一部の統計資料につきましては、暦年によって記載しました。

本書が、本町消防行政について、ご理解をいただくために少しでもお役にたてれば幸いです。

令和6年7月

大磯町消防本部

災害動向（令和5年1月1日～令和5年12月31日）

●火災発生状況

火災発生件数は10件で、前年より2件の増加となっています。火災の種別では、「建物火災」8件、「その他の火災」2件となっており、「建物火災」の件数は、前年より6件の増加となっています。出火原因は、「失火」2件、「その他」5件、「放火、放火の疑い含む」1件、「不明」2件でした。なお、火災により亡くなられた方及び負傷された方は2名おりました。

●119番通報状況

119番通報の着信件数は2,578件で、前年より298件の増加となっています。通報の内訳は、「救急」1,622件、「火災」28件、「救助」4件、「問い合わせ」166件、「間違い」88件、「試験・訓練」78件、それ以外の着信件数は592件でした。

●気象状況

年間の降雨量は1,244mmで、前年に比べ58mmの減少となっています。1か月の最大降雨量は6月で、314mmでした。

気象警報の発表状況は、「大雨警報」1件（前年より5件減少）、「波浪警報」1件（前年より1件減少）、「洪水警報」1件（前年度より1件増加）となっています。

●救急活動

救急活動の出場件数は1,959件で、前年に比べ62件の増加、搬送人員は1,865人で61人の増加となっています。事故種別では、「急病」1,334件、「一般負傷」324件、「交通事故」99件、それ以外の出動件数は202件でした。

年齢別では、65歳以上の高齢者の搬送人員が1,297人（69.5%）と最も多く、前年より37名の増加となっています。また、傷病の程度では、重症の搬送人員は88人（4.7%）で10名減少し、中等症は690人（37%）で50名増加、軽症の搬送人員は1,058人（56.7%）で前年より32名の増加となっています。

●救助活動

救助活動の出場件数は5件で、前年と比べ1件の増加、救助人員は5名で前年と比べ1名の増加となっています。事故種別では、「交通事故」2件、それ以外の事故件数は3件でした。

●救急支援活動

救急支援活動の出場件数は276件で、前年と比べ13件の増加となっています。支援種別では、「その他（救急隊の活動を円滑に行なうための出動等）」が204件、「搬出困難」53件、「交通事故」19件でした。

大磯町町民憲章

わたくしたちは、高麗、鷹取の山なみや、こゆるぎの浜に象徴される美しい自然と由緒ある歴史、文化に恵まれた大磯の地を愛し、誇りとし、さらに住みよいまちづくりを目ざして、ここに町民憲章を定めます。

- 1 恵まれた自然と伝統を守り、文化の向上に努め、豊かなまちにしましょう。
- 1 公德心と心のふれあいをたかめ、世界に誇れる美しいまちにしましょう。
- 1 心とからだをきたえ、健康で働くことを喜びあえる明るいまちにしましょう。

(昭和 56 年 1 月 1 日制定)

● 町の鳥

「かもめ」は、昭和 59 年 12 月に町のイメージにふさわしい鳥として制定されました。

「アオバト」は平成 22 年 11 月に町の鳥として新たに制定されました。群をなして照ヶ崎海岸の岩礁に海水を求め飛来しています。



△かもめ



△アオバト

● 町の花

「はまひるがお」は、平成 10 年 2 月に大磯町のなぎさのイメージにふさわしい花として制定されました。径 4～5 センチの薄紅色の花は、漏斗状^{ろうとじょう}で筒が太く、海岸の砂浜に生える、つる性の多年草です。



△はまひるがお

● 町の木

豊かな自然に恵まれた大磯にもっともふさわしい町の木は、昭和 50 年 4 月に町民の公募で決定され、高い木ではまつ科の「くろまつ」、低い木ではつばき科の「さざんか」が選ばれました。



△くろまつ



△さざんか

凡 例

- 1 本書は、大磯町の消防現勢と令和５年中の消防活動のあらましを収録し
ものです。
- 2 各表の年次については、右上欄外に明記してありますが、記載のないも
のは令和５年中の数値です。
- 3 数字の単位未満は、四捨五入を原則としました。そのため、合計数と内
訳が一致しない場合があります。
- 4 統計表中の符号の用法は次のとおりです。
「０」……単位未満
「…」……不 詳

※ 欄内が空白の部分は、皆無または該当数字なしとなっています。

— 目 次 —

大磯町の地勢	1
人口・世帯数	2

[消 防 の 概 要]

大磯町消防のあゆみ	3~10
歴代消防長・消防団長	11
消防庁舎の現況	12
消防機構図	13
消防本部・署事務分掌	14, 15
消防本部・署の現勢	16
常備消防力の基準と現有消防力の比較	17
消防配置図	18
消防本部・署現有車両機械状況	19
機械器具等	20
消防水利状況	21
町内消火栓管区図	22

[総 務]

主要行事	23
消防予算額	24
町総予算（一般会計）と消防予算との比較	24
消防費と世帯・人口比	24
消防職員定員・実員・年齢	25

[火 災 ・ 通 信 ・ 気 象]

月別火災発生状況	26
原因別火災状況	27
地区別出火状況	28
専用電話(119番)月別着信状況	29
現有无線局状況	30
気象状況	31
気象通報受信状況	32

[救 急 ・ 救 助]

救急活動状況	33
地区別救急出場件数	34
時間別救急出場件数	35
曜日別救急出場件数	35
年齢区分別・傷病程度別搬送人員	36
収容病院別搬送人員	37

— 次 —

事故種別応急処置回数	38
月別救急支援活動件数	39
月別救助出場件数	40

[予 防]

防火対象物状況	41
防火管理者届出及び消防計画届出状況	42
火災予防関係届出状況	43
建築物消防同意状況	44
用途地域別建築物消防同意	45
中高層建築物状況	46
危険物関係届出状況	47
危険物施設状況	48
指定数量別危険物製造所等の状況	49
地区別危険物施設及び貯蔵・取扱数量	50

[消 防 団]

消防団の現勢	51
消防団の現況	51
消防団分団別受持区域図	52
消防団分団別受持区域表	53
各分団所在地	54
消防団員階級別年齢	55
職業別消防団員数	56
消防団員在職年数	56
消防団員報酬額	56
消防団員費用弁償額	56
消防団現有車両機械状況	57

[その他 統計]

防災訓練実施状況	58
救命講習会等実施状況	59
参考資料	60

大磯町の地勢

大磯町は、神奈川県中央南部（東経 139° 18'，北緯 35° 18'）に位置しています。南は相模湾、北は高麗山や鷹取山をはじめとした大磯地塊の丘陵地帯で、北と東は平塚市、西は二宮町と境を接しています。東西約 7.6 km、南北約 4.1km のやや東西に長い形をしており、面積は 17.23 k m²で、市街地は国道 1 号沿いの平坦部に形成されています。まちの 65%を丘陵部が占め、気候は海岸沿いに流れる暖流の影響で温暖です。

※ 緯度、経度は大磯町役場の位置



人口・世帯数

(令和6年4月1日現在)

字名	世帯数	人 口		
		総 数	男	女
高 麗	1,117	2,692	1,327	1,365
高麗一丁目	361	974	471	503
高麗二丁目	604	1,412	706	706
高麗三丁目	152	306	150	156
東 町	717	1,758	848	910
東町一丁目	253	609	294	315
東町二丁目	134	351	164	187
東町三丁目	330	798	390	408
大 磯	2,591	5,869	2,857	3,012
東小磯	1,250	2,949	1,436	1,513
西小磯	1,741	4,260	2,082	2,178
国府本郷	2,067	5,054	2,420	2,634
国府新宿	1,259	3,189	1,547	1,642
生 沢	872	1,968	1,020	948
寺 坂	117	284	148	136
虫 窪	99	376	168	208
黒 岩	77	175	80	95
西久保	45	118	65	53
石神台	705	1,574	751	823
石神台一丁目	241	530	248	282
石神台二丁目	193	436	204	232
石神台三丁目	271	608	299	309
月 京	303	686	314	372
町内全地区合計	12,960	30,952	15,063	15,889

参 考	総面積 17.23km ²	1 km ² あたりの	
		世帯数	人口(人)
		752	1,796